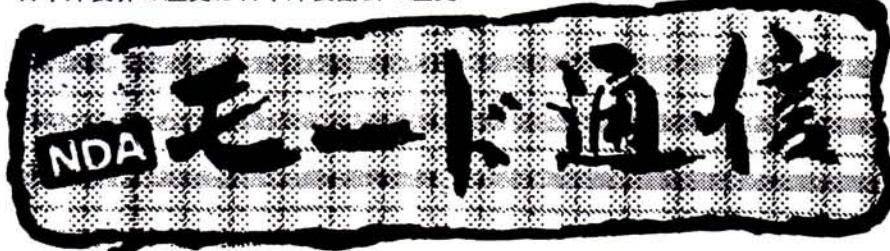


日本洋装界の歴史は日本洋装協会の歴史



発行所 一般社団法人 日本洋装協会

一般社団法人 日本洋装協会  
事務局 〒142-0062  
東京都品川区小山2-5-6  
TEL (03) 3781-0680  
FAX (03) 3785-8780  
発行人 中田眞理子  
編集人 三鉢千鶴子  
年3回発行 大日向



新年明けまして、おめでとうござい  
ます。

一般社団法人日本洋装協会の皆様におかれましては、お健やかに新春を迎えたことと、お慶び申し上げます。

また、内野会長をはじめ、会員の皆様には、日頃からたいへんお世話に成り、心より御礼申し上げます。

さて、皆様はどのような思いを持つて、新たな年を迎えてられましたでしょうか。昨年三月におきました東日本大震災、ギリシャに端を発する世界的な経済危機、タイにおける大水害。今年こそは明るい光が見える一年であつて欲しい、多くの方が新年に臨み、そう願われたのではないでしようか。

昨年、私は請われて、経済財政政策担当大臣、税・社会保障一体改革担当大臣を務めました。日本の経済、財政はこのままの制度が続くと近い将来必ず破綻する、税、年金、社会保障はもたない、という危機感を私はずっと抱いておりました。どこの政党や個人のためではなく、日本の国、国民の将来のためにそれらの困難を克服する、持続可能なものにするための処方箋を作る事が政治家として

## 新年ご挨拶

衆議院議員

(一社) 日本洋装協会名誉会長  
与謝野 馨

ての私に与えられた課題として、仕事をしてまいりました。

我が国の将来を安心して展望できるよう、経済の活性化を促し、国民は生活環境の向上のために購買意欲を増す、といった事が我が国の経済の活性化を促すのだと確信しております。

当協会の皆様は、洋裁にたずさわる優れた技能を持たれた「ものづくり」をされる方々で日本の国民生活の成り立ちは、明治維新以後世界に通用する「ものづくり」や「サービス」を作り出し、それを輸出してその収入で必要な資源などを購入するという単純明快なものです。この構図は資源のない、狭い国土の日本の避ける事のできないこれからも続く宿命です。もう一度国民の基本的な考え方として定着することが日本の復活につながると確信しております。私も政治の場においての「ものづくり」をする職人として、尚一層の努力をしてまいる所存です。皆様の更なるご指導、ご鞭撻賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多きより良い年と成りますよう御祈念いたしまして、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年祝賀会

2012新年祝賀会開催

平成24年1月17日中野サンプラザ  
レセントの間において、与謝野馨名誉会長、山東昭子名誉顧問、保坂三藏名誉顧問等、34名の御来賓をお迎えして盛大に開催されました。

## 全技連マイスター認定に感謝



佐藤 順子  
(東京都)

## 全技連マイスター認定



藤川 幸子  
(宮城県)

この度は平成23年度全技連マイスターに認定していただき、心から御礼を申し上げます。これも偏に協会の諸先生方のご指導と、お力添えの賜物と深く感謝しております。

幼い時から、和裁士の母のもとで育ちましたので、物づくりの厳しさや、楽しさを目の当たりにしてきました。常に母の傍らで、好きな人形の服や、我流で自分の服を作っていました。

そのような時、高橋昌子先生と出会い、教室に入会し指導を受けるようになりました。

その後、技能検定一級合格、技能グランプリ出場、そして2回の入賞と一級技能士としての喜びを実感していくました。

また、技能コンクールでは数々の受賞を経験し、今の私があると感謝しております。

これからも、マイスターの称号に恥じぬよう、自分の技術の向上と後進の指導に力を注いで参ります。

まだまだ未熟な私はございますが、これからも今まで同様、温かいご指導を宜しくお願い申し上げます。

この度、全技連マイスター認定の推薦を頂きました。

身の引き締まる想いと、宮城県洋装協会のご推薦をいたしましたことに感謝の気持ちで一杯であります。

全技連マイスターの認定に先立ち行われた講習会は、将来の日本のため、もの作りの成果を築き上げていく。という講習会でした。

その仲間の一人として、「協力し成果を築き上げていく。」マイスターの使命感をひしひしと感じました。

全技連マイスターの一員として恥じることなく、技術の鍛磨に頑張つて進み、次世代へ伝えられるよう技・心と共に進んでいきたいと思います。

暮も押し迫り12月17日18日の両日第49回技能五輪全国大会が静岡県で開催されました。40職種17会場で、洋裁はツインメッシュ静岡で行われた。23歳以下の20名の各県代表は現在のニーズを踏まえたデザインのテーラードの上着の課題に挑戦した。地のしを十分にし、11バーツのパターンを元に裁断からスタートした。中央よりのバイヤス地の左右変りリボンは、切り替え線にはさみ、カーブの丸み、なじみ、また衿の落ち着き等、難易度の高い課題でした。

10時間で完成、所属の学校、企業、又は家族が見守る緊張の中、イエローフラノ地の完成20体がずらりと並びました。若者の貴重なこの体験はこれから的人生に大きく羽ばたいてくれる事だと思います。金賞は佐賀県田口望美、銀賞鹿児島県上村優子、岩手県畠山美樹。24年度開催地、長野県。運営委員内野靖子、競技委員廣谷さくらでした。

## 第49回 技能五輪全国大会

競技委員 廣谷 きくゑ



2011/12/17

### 初春講習会のお知らせ 教育部

日時 平成24年3月20日(祝日)

時間 13時～16時30分

場所 東京洋服会館3F  
ジエントリーホール(市ヶ谷)

1部 「センスアップのおしゃれについて」

講師 参議院議員  
(社)日本洋装協会顧問  
山東昭子先生

2部「2011年コンクール受賞作品の展示と解説」

## 匠の技—技能継承—フェア開催

三鉢 イツ子

去る1月27日新宿イベント広場にて関東、甲信越ブロックの、全技連マイスターによる、匠の技(技能継承)フェアが開催されました。

「ものづくりの喜びを、見て、触れ、体験しよう」をスローガンに、

匠の技や匠の作品を見て、ものづくりの楽しさと技能継承の重要性を伝えていくことを目的としたイベントでした。

当協会ではマイブックカバーとマイボーチをミシンを使って製作した。60余名の体験者を通じて「作る喜びの手応えを少しは感じてくれた」と、再確認した一日だった。

北風が肌を刺し寒い会場で真剣に取り組んでいた方々に感謝します。展示は合田、内野、佐藤さんの作品でした。



## —支部・地区だより—

石巻市ボランティアに  
参加して

愛知地区 吉田 眞菜

昨年春まだ浅い三月十一日、予想もつかない災害が東北地方をおそい、日本中いや世界中をゆれ動かしました。テレビ、ラジオ、新聞を観る度に、今私の出来ることはといえば、少々の義援金と、涙を流すこと位です。そんなある日、九月に入つて、宮城県石巻市水上町へワーケーションのづくり、ボランティアに参加する機会を得ました。若い人から、お年寄りまで幅広く参加して頂くよう、タオルドレスを考えました。ミシンもアイロンもありません。手縫いで作成です。称して、チチク教室と名付け、自分の五本の指で一針一針縫い上げる作品です。一つ一つの段階がかわいく仕上っていくので一時間もあれば十分に完成です。針を動かしながらボソリボソリと出る被災者のお話は、唯唯聞くことしか出来ませんでした。子供と離れ離れになつたこと、家も車も流れて行つたこと、息子が目の前で流されたこと、それでも作品が出来上がつた時には、皆さん笑顔に変わりました。生きる喜びが生きる目的が沸いて来たそうです。針の光の優しさ、温かさ又厳しさを再認識し、私をも勇気づけられました。

## —支部・地区だより—

## ホビーフェスティバルかわ2011

石川県 酒井 啓子

平成23年10月9日、10日と、金沢駅もてなしドームで、多彩なホビーの世界を紹介する展示会が開催され、酒井啓子洋裁教室も出展致しました。当ブースでは、日本洋裁協会に出品させて頂いた作品の写真を展示し、技能検定の説明と、教室の紹介をしました。

「趣味からライフワーク」と題し、「多少時間が掛っても基本から勉強することで必ず応用できるようになる」と、習うことのポイントを伝えました。大勢の方に共感して貰え、洋裁に興味を持つている人が多いのかなと思いました。ブース催事の他に、

ホビースクールでは、簡単な「ラウンドネック」の製作に挑戦。参加者の方から「早く出来る方法を覚えられた」と、嬉しい言葉を頂きました。2日間の日程を終え、それに関わる準備や、分割みのスケジュール等、主催する大変さはありました。それにも増して、洋裁の楽しさ、心の底から涌き上がる意気込み、無事達成したことの喜びは私の財産となりました。そして今は、次のステップに向けて歩み始めているところです。

## ワンポイントアドバイス

日比 和子

ボディーにシーチングをあてながら、デザインと素材（生地）がマッチする様考えイメージに近づく様に構想を描き、全体のシルエットとバランスを創つていきます。次にパート一メイキングをして縫いに入ります。

コードの直径5mmのワイヤー入り0.7mm×0.9mmには、#30/#28のワイヤーを入れて柔軟性と曲線の加減を見ながら、タックを縫いつけていきます。この時に裏打ちしたブルッケードの生地になじむ様にします。

胸元、ローワエスト、ヒザ上、及び裾にオーガンジーを縫い付けるスパンコールとビーズ刺繍を施し、シルバー一色の陰影のある華やかな動きのある楽しいイヴニングドレスに仕上げました。



酒井啓子洋裁教室 メモリアル48ショー



